

# OFFICIAL MECHANICS

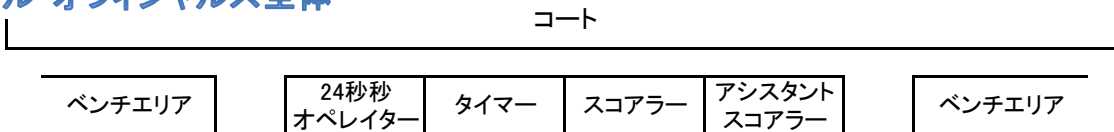
## チームの流れ

- ★ コートの設営については、第1試合の対戦チーム及びオフィシャルチームが担当。それらのチームは試合開始時刻の30分前には会場に到着すること。
- ★ 各チームは自チームの前試合のハーフタイムまでに、控え室に準備されたスコアシートに自チームの出場選手の記入を済ませておくこと。また、第一試合については試合開始15分前までに記入を済ませること。

## 審判の流れ

- ★ 試合開始10分前(第1試合の場合は、予定された試合開始時刻の10分前、第2試合以降は前試合終了時)までに会場に到着し、報告すること。
- ★ 試合開始前、スコアシートは審判が持つていく。(第1試合を除く)
- ☆ 試合終了後は、副審・主審の順にサインをし、主審がスコアシートを事務局に提出する。

## テーブル・オフィシャルズ全体



※コミッショナーがいる場合は、スコアラールとタイマーの間に席を設ける。

- ☆ テーブルオフィシャルズはゲーム開始10分前には着席しておく。(第2試合以降は前の試合が終わり次第速やかに着席する。)ハーフ・タイム中も、原則として席を離れない。ゲーム終了後、スコアシートにメンバーがサインして審判に渡し、主審がサインを書き終えた時点でそのゲームに関する任務が終了する。

## スコアラール

コーチの申し出たスターティング5に黒で×を記入する。→コーチのサインをもらう。

第1・3ピリオドは赤、第2・4ピリオド(延長を含む)は黒で記入する。

タイムアウトの記録は経過時間(分単位)で記録。

(例:残り3分12秒→「7」 残り0分45秒→「10」 (表示されている分と記録が足して「10」になる))

## タイム・アウト、交代

ケース	タイム・アウトが認められるチーム	交代が認められるチーム
審判が笛を吹いたとき ファウル、ヴァイオレイション ジャンプ・ボール・シチュエーション プレーヤーの負傷などによる中断	両チーム	両チーム
フィールド・ゴールの直後	得点されたチーム	どちらも認められない 第4ピリオドと各延長時限の最後の 2分間は得点されたチーム
最後のフリースローが成功した直後 後にセンター・ラインの延長上からのスロー・イン が与えられる場合は、成功しなかった場合も含む	両チーム	両チーム

※第4ピリオドまたは延長の最後の2分間に、得点されたチームの交代があった場合は、相手チームの交代も認められる。

- ☆ タイム・アウトの請求時に交代の申し出もある場合は、タイム・アウトの合図のみを行う。  
(タイム・アウトが認められて時点で、交代も認められることになる)
- ☆ タイム・アウトやインタヴァルの間に申し出のあった交代に対しては、**合図器具は鳴らさない**。

## タイマー

- ★ 試合は10分のピリオドを4回行なう。第1・第2ピリオドの間、第3・第4ピリオドの間にそれぞれ2分のインターバルを置く。  
**ハーフタイムは8分**。同点の場合、後半終了後1分間の休憩の後、3分間の延長戦を行う。勝敗が決まるまで繰り返す。

## 時間とブザー

	ゲーム前	1P	インタヴァル	2P	ハーフタイム	3P	インタヴァル	4P	インタヴァル	延長
時間		10	2	10	8	10	2	10	1	3
ブザー	3分前 1分30秒前 1P開始直前		30秒前		3分前 1分30秒前 3P開始直前		30秒前		30秒前	
		2P開始直前		4P開始直前		延長開始直前				

(単位:分)

ハーフ・タイム終了の30秒前は主審に知らせる(合図器具は鳴らさない)

- ☆ タイム・アウトはストップ・ウォッチで1分を計る。**50秒経過、60秒経過の2回にわたり、合図器具を鳴らす**。